opusdei.org

希望への道、待降節 はじまる

教会がクリスマスの準備に専 念する季節、待降節が始まり ました。先日、11月30日に ローマの聖ピエトロ広場での 教皇様の話を紹介します。

2003/12/05

聖ピエトロ広場に集まった信者たちと共に正午のお告げの祈りを唱える前に、教皇様は待降節について話されました。「今日、待降節が始まります。主のご降誕を霊的な刷新のう

ちに準備する期間です。典礼において、回心と祈りへと人々を招く預言者の声が響きます!。

「平和の君であるキリストが来られます!」と教皇様は力強く宣言にと教皇様は力強く宣師証にない。続けて、私たち自びにということは、私な専事である。本はないの希望を再であるます。ではないでの情しみ、最もはすべての憎しみ、しまさればなりました。

次の点を強調されました。「世界はこの平和を今大変必要としています。私は特に、つい最近中東で起こった事件のことを深い悲しみを込めて考えています。アフリカ大陸、また毎日のようにこの地球上のどこかで起こる出来事を考えます。世界の大宗教の責任者たちに私の心から

のアピールを繰り返します。非暴力、赦しと和解を訴えるため、私たちの力を一つに合わせましょう」。

そして、次のように締めくくられました。「期待と希望の歩み、待降りにあって、教会はますます聖母マリアが、かます。聖母マリアが、かまりに近づきます。聖母マリアが、助たちがキリストに心を開くのを助け、御子の訪れと共に全人類の平りなく尊い贈り物を私たりと言う限りなくださいますようにし。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/xi-wang-henodao-dai-jiang-jie-hazimaru/(2025/12/13)